

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書  
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 心志会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 埼玉県本庄市駅南一丁目2番32号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 昭和59年10月6日
- (4) 設立登記年月日 昭和59年10月25日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
省略		

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	医療法人社団心志会	埼玉県本庄市駅南一丁目2番32号	一般病床 39床
	本庄駅前病院		療養病床 36床

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
なし		

注）地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月23日 定時社員総会

第1号議案 第38期決算報告書承認に関する件

第2号議案 理事及び監事任期満了につき改選の件

令和5年3月28日 定時社員総会

第1号議案 翌年度事業計画書（案）審議承認の件

第2号議案 翌年度収支予算（案）審議承認の件

注）(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

(9) その他

該当なし

法人名 医療法人社団 心志会

所在地 埼玉県本庄市駅南一丁目 2 番 3 2

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	259,605	I 流 動 負 債	201,026
現 金 及 び 預 金	122,424	買 掛 金	16,025
医 業 未 収 金	11,458	未 払 金	67,675
保 険 未 収 金	109,319	一年以内返済長期借入金	78,240
自 賠 責 保 険 未 収 金	2,137	預 り 金	3,348
労 災 保 険 未 収 金	504	従 業 員 預 り 金	10,264
公 務 災 害 未 収 金	0	未 払 法 人 税 等	200
医 薬 品	3,869	未 払 消 費 税 等	954
診 療 材 料	8,517	仮 受 金	170
医 療 消 耗 備 品	178	設 備 未 払 金	24,150
給 食 材 料	90	II 固 定 負 債	1,875,527
貯 蔵 品	52	長 期 借 入 金	1,816,562
立 替 金	79	長 期 設 備 未 払 金	58,965
未 収 入 金	1,769	負 債 合 計	2,076,553
貸 倒 引 当 金	-791	純 資 産 の 部	
II 固 定 資 産	1,987,533	科 目	金 額
1 有 形 固 定 資 産	1,970,184	I 出 資 金	70,000
建 物	1,207,887	II 積 立 金	100,585
構 築 物	35,579	繰 越 利 益 積 立 金	100,585
医 療 用 器 械 備 品	6,146		
そ の 他 の 器 械 備 品	1,838		
車 両 及 び 船 舶	0		
リ ー ス 資 産	77,069		
土 地	641,665		
2 無 形 固 定 資 産	2,111		
電 話 加 入 権	823		
ソ フ ト ウ ェ ア	1,287		
3 そ の 他 の 資 産	15,238		
役員従業員長期貸付金	12,123		
出 資 金	20		
差 入 保 証 金	7		
長 期 前 払 費 用	3,089	純 資 産 合 計	170,585
資 産 合 計	2,247,138	負 債 ・ 純 資 産 合 計	2,247,138

法人名 医療法人社団 心志会

※医療法人整理番号

所在地 埼玉県本庄市駅南一丁目2番32

損 益 計 算 書

(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事 業 損 益		
1 事 業 収 益		914,424
2 事 業 費 用		850,739
事 業 利 益		63,685
II 事 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	2	
運営費補助金収益	33,564	
患者外給食収益	928	
雑 収 入	3,509	38,003
III 事 業 外 費 用		
支 払 利 息	13,738	
患者外給食用材料費	60	13,798
経 常 利 益		87,890
IV 特 別 利 益		
固定資産売却益	0	
貸倒引当金戻入益	777	777
V 特 別 損 失		
固定資産除却損	79	
資産の控除対象外消費税等	248	327
税 引 前 当 期 純 利 益		88,340
法人税、住民税及び事業税		200
当 期 純 利 益		88,140

様式 2

法人名 医療法人社団 心志会

所在地 埼玉県本庄市駅南一丁目2番32号

財 産 目 録  
(令和5年3月31日現在)

1. 資 産 額	2,247,138 千円
2. 負 債 額	2,076,553 千円
3. 純 資 産 額	170,585 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	259,605
B 固 定 資 産	1,987,533
C 資 産 合 計 (A + B)	2,247,138
D 負 債 合 計	2,076,553
E 純 資 産 (C - D)	170,585

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 心志会  
所在地 埼玉県本庄市駅南一丁目2番32号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 心志会

理事長 谷 川 克 己 殿

私は、医療法人社団心志会の令和 4 会計年度（令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 5 月 17 日

医療法人社団 心志会

監事

田中 知子

印